

令和4年度末の人事異動より

今回の人事異動により、2名の教職員が谷地西部小学校を離任することとなりました。保護者・地域の皆様より、あたたかいご支援やご厚情を賜りありがとうございました。心より感謝申し上げます。

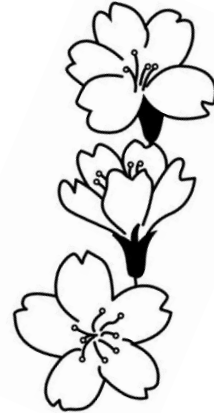
それに伴い、2名の教職員が新たに赴任いたしました。旧職員同様、保護者・地域の皆様よりのご指導・ご支援、よろしくお願いいたします。

【転出した教職員】

須藤 里佳 校長(本校在籍 2年) 【河北町立西里小学校へ】
四釜 聡子 教諭(本校在籍 3年) 【退職】

【転入した職員】

増川 秀一 教頭【米沢市立愛宕小学校より】
大前 圭史 教諭【天童市立北部小学校より】



紅花種まき

4月19日(水)、朝の時間に緑の少年団の結団式を行いました。式の中で、「みどりの少年団のねらい」や「世界の森林の実態とSDGs」、「今年度1年間の活動」についての話をしました。

3校時には、畑の先生の堀米武様と一緒に、1・2・5・6年生で紅花の種をまきました。紅花栽培は、西部小学校の伝統となっています。今年度は、5・6年生の総合的な学習の時間の中心的活動として位置付けています。紅花を育て、摘み、紅餅をつくり、紅染めをするまで、1年間を通した活動となります。道路わきに咲く紅花をぜひご覧になってください。また、今年度も、上沢畑の鈴木茂夫様より畑を借用させていただいております。本当にありがとうございます。



【5月の主な行事予定】

1日(月) 町めぐり(3年)
2日(火) こども園・小学校連絡会
3日(水) 憲法記念日
4日(木) みどりの日
5日(金) こどもの日
8日(月) 家庭訪問
9日(火) 午前授業(給食なし)
10日(水) 創立記念式 家庭訪問
11日(木) 租税教室
12日(金) 家庭訪問

15日(月) 耳鼻科検診
16日(火) 学校運営協議会
17日(水) 浄水場見学(4年) 貧血検査
18日(木) 学校支援部会 救命救急講習会
22日(月) プール掃除
24日(水) 校内授業研究会
25日(木) 眼科検診
26日(金) 心電図検査
27日(土) KGK
30日(火) 子ども文庫
31日(水) 運動会総練習

学校通信



耕

河北町立谷地西部小学校

令和5年4月28日
No.304
電話 71-1108

教育目標 誰一人取り残さない 子供が育つ学校づくり

凛々しい4名の新入生を迎えて

4月8日(土)、4名の新入生を迎え、小さな、そして、あたたかい入学式を挙行了しました。全校生30名ですが、在校生、教職員共に精一杯歓迎の気持ちを伝えたとこです。

「ドキドキン1年生」の音楽と大きな拍手の中、新入生が入場しました。緊張しながらも、堂々と胸を張って歩く姿に、頼もしさを感じました。新入生呼名では、一人一人が「はいっ!」という体育館中に響き渡る声で返事をする事ができました。また、教科書が入った袋を手にするときには、「ありがとうございます。」や「がんばります。」等、自分の言葉で受け答えができていたところが素晴らしいです。

式辞の中で、谷地西部小学校の1年生としてがんばってほしい3つのことについて話をしました。

1つ目「何かをするとき、まず、自分の頭で考える」こと

学校生活の中で何かをするときには、自分で考えてから動いてほしい。もし分からないことがあれば、誰かに聞くか、自分で調べよう。

2つ目「周りの人を大切にする」こと

人を大切にするとは、「みんなにやさしくすること」と、「困っている人を助けてあげる」こと。困っている人がいたら、「大丈夫?」「ぼくにできることってなにかある?」と、声をかけてあげよう。

3つ目「チャレンジする」こと

小学校生活の中で、「もうだめだ。」と思うことがあるかもしれない。そんな時は、あとちょっとだけがんばってみよう。「『だめだ』と思った後のひとふんばり」。これができるようになると、とっても強い人間になる。「大変だな。やめたいな。」と思った時、ほんの少しだけがんばってみよう。

上記の3つは、今年度本校として、教育活動全体を通して育成していく3つの資質・能力【「自ら行動する力」「人を大切にする力」「考え抜く力」】として掲げたものです。これからの変化の激しい社会を、自分らしく生き抜いていくために必要な力として捉えています。今後の学校だよりにおいて、これらの力が身についた子供の姿を随時紹介していきます。



令和5年度 谷地西部小学校の教育

学校教育目標 誰一人取り残さない 子供が育つ学校づくり

1 目指す子供像 「自ら伸びようとする子供」

- ◇主体的に学ぶ子供 ～主体的・協働的に学ぶ子供の育成～
- ◇他者を尊重し、対話できる子供 ～自分も仲間も大切にできる子供の育成～
- ◇自分の身体を知る子供 ～自律的に健康づくりができる子供の育成～

2 目指す学校像 「居心地のよい あたたかい学校」

- ◇安心して楽しく学び合える学校
- ◇一人一人の居場所がある学校
- ◇元気で笑顔あふれる学校

3 目指す教師像 「質の高い教師集団」～学び続ける教師～

- ◇学び・問い続けることで自分を磨く教師(自ら伸びる教師)
- ◇人(子供・教職員・保護者・地域)とつながる教師
- ◇心身ともに健康な教師

4 育成を目指す3つの資質能力(教育活動全てにおいてのキーワード)

～これからの時代を自分らしく生きていくために～

- ◇自ら行動する力【自立と主体性】
- ◇人を大切にする力【尊重と対話】
- ◇考え抜く力【挑戦と創造】

5 経営の重点

(0) 全ての教育活動において、「心理的安全性」を確保する。

- ◇「失敗が許され、何度でもやり直しができる」環境をつくること、新たな挑戦や力の伸びに結び付く

(1) 学びづくり～主体的・対話的で深い学びの実現～

- ①未来につながる学力の育成:未来を生きる子供たちに必要な力を見極めた支援
- ②自ら学ぶ力の育成:子供の学びをつくるために必要な準備と支援の在り方
- ③個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ④カリキュラム・マネジメント
- ⑤ICT機器の日常的活用:授業や業務削減のための積極的な活用
- ⑥職員研修:個人として、チームとしてのスキルアップ

(2) 行動づくり～生徒指導三機能の実現～

- ①安全・安心な学校づくり
- ②違いを優劣なく認め、互いを尊重し合う学校・学級づくり⇒「みんながって当たり前」
- ③唯一の存在としての自分づくり:一人一人がかけがえのない存在であるという理解
- ④自己決定する場の積み重ね:自分で考え、判断し、行動できる場を数多く設定
- ⑤対話を通して合意形成する場:子供同士を言葉でつなぐ
- ⑥行動の教育:どう行動すべきかについて考えさせる

(3) 体づくり～いのちを大切にするとともに自分らしく生きる「いのちの教育」～

- ①教科体育の充実:体力づくりの基本は教科体育
- ②望ましい生活習慣の確立
- ③健康・体力づくり
- ④いのちの学習:いのちのつながりとともに、生き方について考える場
- ⑤ICT 機器との適切な関わり方:家庭との連携を図りながら
- ⑥感染症対策

今年度の学級編制・児童数及び担任等・主な校務分掌

【学級編制・児童数】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
男	3	2	2	4	3	3	17
女	1	2	2	3	2	3	13
計	4	4	4	7	5	6	30

【担任及び主な校務分掌一覧】 ○…勤務年数

校長:白田 敏幸 ④ 教頭:増川 秀一 ①

担任等	氏名	主な校務分掌
1・2年	大前 圭史 ①	教務主任 情報主任
3・4年	村山 智香 ⑧	児童支援部長 保体支援部長
5・6年	牧野 由香 ③	学芸支援部長 研究主任
養護教諭	佐藤 幸栄 ③	保健主事 給食主任 清掃主任
主任主査(兼務)	須藤 純子 ②	庶務一般 会計一般
スクールサポートスタッフ	縄 真実 ②	教職員業務支援
学習生活指導補助	横山 晶子 ②	学習生活指導補助
配膳員	高橋美知代 ②	給食配膳
業務員	井上 彰一 ②	環境・施設整備全般